



2025年1月31日

各位

会社名 株式会社地域新聞社
代表者名 代表取締役社長 細谷 佳津年
(コード 2164)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション室
執行役員 五十嵐 正吾
(TEL.047-485-1107)

「事業計画及び成長可能性に関する事項」内の
「主要なリスク及び対応方法」の進捗報告について

2024年12月12日に公表いたしました適時開示資料「上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について～事業計画及び成長可能性に関する事項～」における「事業計画及び成長可能性に関する事項 上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について Strategic Plan ～mid term～ Series IV」内の「主要なリスク及び対応方法」につきまして、2025年1月末時点での進捗をご報告させていただきます。

新戦略の中心となる「新しいマーケットの創造」や「多種多様な業種・業態とのアライアンス」に潜む様々なリスクを想定し、ダウンサイドリスクを極小化してまいります。詳細については次頁以降をご確認ください。

当社は、2024年2月7日に代表取締役社長の異動を含む経営体制の改変を決議し、同時に企業戦略の抜本的見直しに着手いたしました。具体的には、フリーペーパー事業、及びその周辺事業にしぼった従来路線にとらわれることなく、企業価値の再定義を通じた新たな成長戦略（Strategic Plan Series I：2024年6月3日公表）を策定し、それにともない業績計画や基本方針、KPIも全面的に刷新いたしました。

新たな成長戦略をベースとした、今後のグロース市場上場維持基準の適合に向けた実施状況及び評価、並びに今後の課題・取組内容については、2024年12月12日に公表いたしました適時開示資料「上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について～事業計画及び成長可能性に関する事項～」における「事業計画及び成長可能性に関する事項 上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について Strategic Plan ～mid term～ Series IV」に記載のとおりです。 以上

私とあなたの真ん中に

Chi-iki

株式会社 地域新聞社

証券コード：2164

「事業計画及び成長可能性に関する事項」内の 「主要なリスク及び対応方法」の進捗報告について

2025.1.31 (Fri) 株式会社地域新聞社

Strategic Plan
~mid-term~
Series **IV**

「リスク情報」に関するアップデート

ランドパワーからシーパワーへと戦略の転換

すでに開示済みの適合計画書、中期経営計画※

新戦略 (Strategic Plan ~ mid-term ~ Series IV)



ランドパワー



シーパワー

フリーペーパーやその周辺事業 → 自前主義



アセット活用型新価値創造 → アライアンス
～ブルーオーシャンの創造～

※「適合計画書」2023年11月22日開示、「中期経営計画」2021年10月13日開示

当社アセットの提供を通じた新サービスの創出 非連続な拡大に向けて

他社の強みと当社の強みを掛け合わせ、お互いにサービスを補完することで、 $1+1$ が 2 ではなく 3 にも 4 にも、あるいは α や β のような全く別の化学反的的新価値を創造し得ると考えています。



新しいマーケットの創造 (ブルーオーシャンマーケット)

Searching for

Searching for

Searching for

Searching for

Searching for

Searching for

Searching for

Searching for

Searching for

Searching for

Searching for

Searching for

Coming soon

Coming soon

Coming soon

Coming soon



アライアンス

アドバイザーリーボードの参画

■ コーポレートガバナンス&クライシスマネジメント

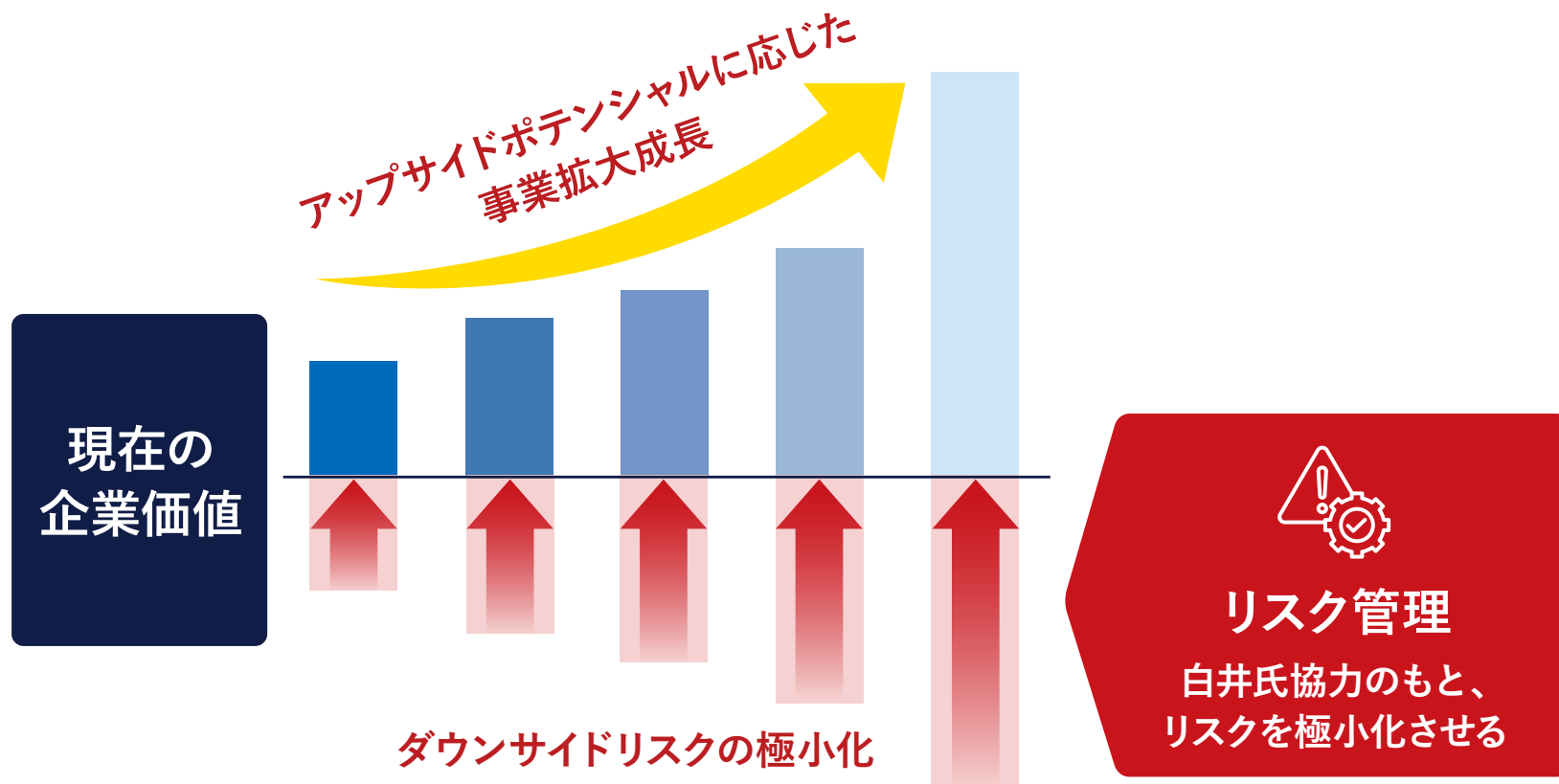
白井 邦芳 さん

早稲田大学教育学部卒。AIU 保険会社（現 AIG 損害保険株式会社）に入社し、危機管理コンサルティングの第一人者として活躍後、2017年にゼウス・コンサルティング株式会社代表取締役社長兼 CEO に就任。

「リスクの神様」（2015 フジテレビ）は、同氏がコンサルタントとして実際に解決や指導した事件・事故をドラマ化したもので、原案提供及び監修を担当しました。



新戦略の中心となる「新しいマーケットの創造」や「多種多様な業種・業態とのアライアンス」に潜む様々なリスクを事前に想定し、ダウンサイドリスクを極小化してまいります。



社内における重大なリスクにおいては優先事項と位置付け、
重大リスクの管理方法を精緻に設定し、PDCAを回す体制を構築します。

■リスク対応の流れ

優先事項 1	リスクの削除と追加	済
優先事項 2	各リスクの定義の修正	済
優先事項 3	リスク評価者選定	済
優先事項 4	リスク基準の決定	済
優先事項 5	リスクの評価	済
優先事項 6	重大リスクの選定	済
優先事項 7	重大リスクの管理方法の決定	進行中

update

優先事項 6

重大リスクの選定

全 200 項目以上のリスク一覧を改めて1つ1つ検証しました。

The image displays several overlapping Risk Management spreadsheets. Each spreadsheet is structured as follows:

- 区分-基本 (Category-Basic):** Lists risk categories such as '個人情報' (Personal Information), '業務継続性' (Business Continuity), 'セキュリティ' (Security), '財務' (Finance), and '環境' (Environment).
- リスク項目-一覧 (Risk Item-List):** A detailed list of specific risks under each category, including items like '個人情報の漏洩' (Leakage of personal information), '業務停止' (Business stoppage), and 'サイバー攻撃' (Cyberattacks).
- 回答書 (Response Form):** A table with columns for 'リスク発生' (Risk Occurrence), '影響' (Impact), and '対応方法' (Response Method). Each cell contains a numerical value representing the risk level and the corresponding mitigation strategy.

The spreadsheets are arranged in a layered fashion, showing different sections of the overall risk management framework.

優先事項
6

重大リスクの選定

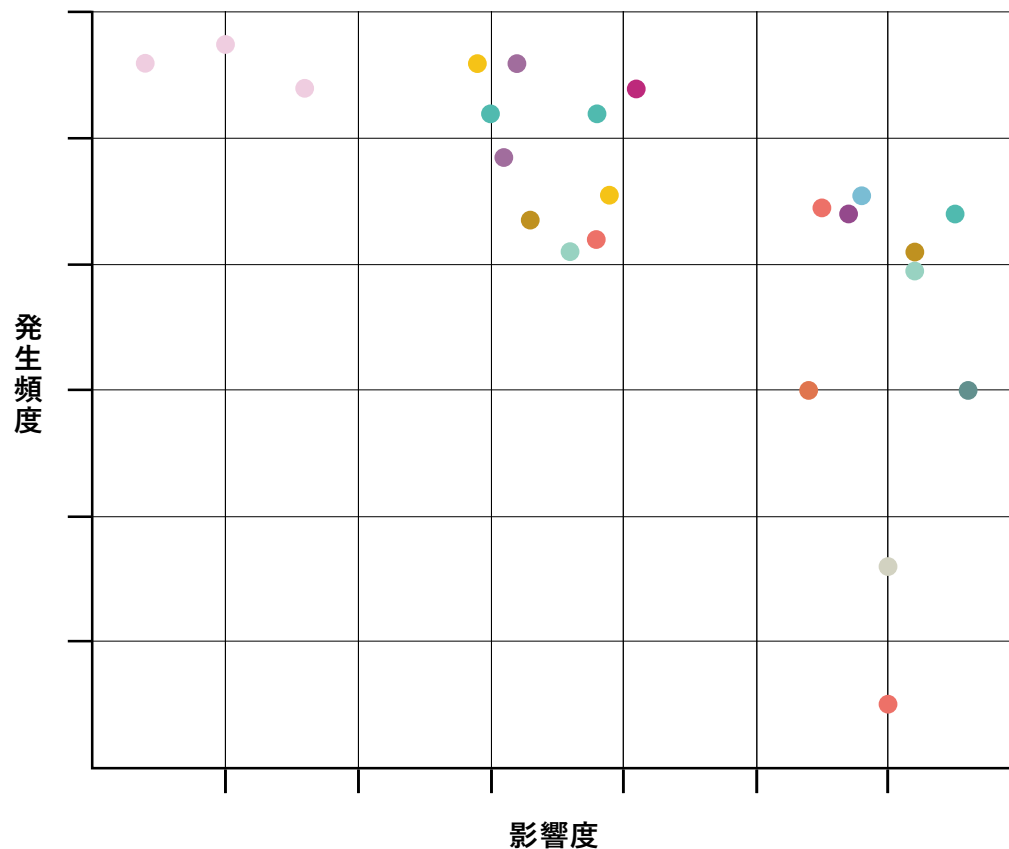
PDCA を回してリスクを軽減していく。



優先事項 6

重大リスクの選定

上位 23 項目をピックアップして、対応策や管理方法の策定に着手しました。



アドバイザーボードの白井氏研修一覧

2025年8月期において、白井氏の知見を借りてリスク極小化の対策を講じる項目は以下の通りです。

リスク概要	主要なリスク	影響度	頻度	対応策
役員への訴訟など	新戦略の中心であるアライアンスによってステークホルダーが増えることによりリスクが高まる可能性があります	大	中	行動指針及び行動規範の周知と定着やモニタリングの実施、リテラシー向上を目的とした研修を実施いたします
差別や人権	新戦略の中心であるアライアンスの一環でインバウンド事業も視野に入れていることからリスクが高まる可能性があります	中	中	人権宣言の策定と人権や雇用差別などに関する研修を実施し、リテラシーを向上させていきます
風説の流布	投資家向けの発信が増える中で意図せずに虚偽の情報を流してしまうリスクが懸念されます	中	中	ソーシャルメディアに関する規程の整備と全従業員を対象にした研修を実施いたします
変化への順応	外部環境の変化のスピードに対応できず他社に新しいマーケットを創造されてしまうリスクがあります	大	小	変化への順応性向上を目的に、サクセッションプランの一環としての研修を実施いたします

※上記以外で重要な影響を与える可能性があるリスクを認識した場合には、速やかに対応策を策定して開示いたします

私とあなたの真ん中に



お問い合わせ先

株式会社 地域新聞社 コーポレートコミュニケーション室

TEL:047-485-1100 Mail: c.c@chiikinews.co.jp



本資料は当社に関してご理解いただくために作成したものであり、当社への投資勧誘を目的としておりません。また、本資料に含まれる将来の見通しや戦略に関する部分は、現時点で入手可能な情報や進捗に基づき判断したものであり、不確定な要素を多分に含んでおります。実際の業績や連携等は、さまざまな要因の変化等により、現時点での見通しから変更になる場合がありますことをご了承ください。本資料に記載されたデータには、当社が信頼に足りかつ正確であると判断した公開情報の引用が含まれておりますが、当社がその内容の正確性・確実性を保証するものではありません。